

令和6年度文部科学省「寄附フォーラム」

学校法人 中村産業学園 「九州産業大学テーマ募金」について



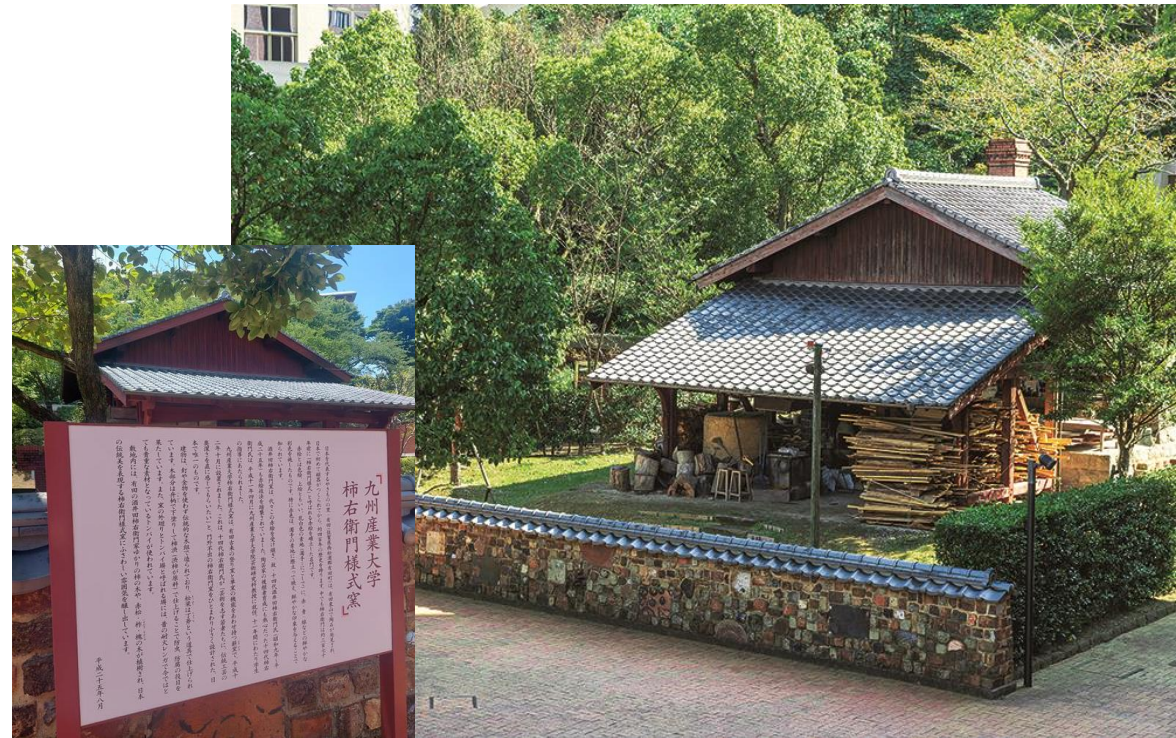
令和6年7月

学校法人 中村産業学園
総務部課長
(経営基盤強化担当)
石原 弘美

学内の様子（ワンキャンパス）



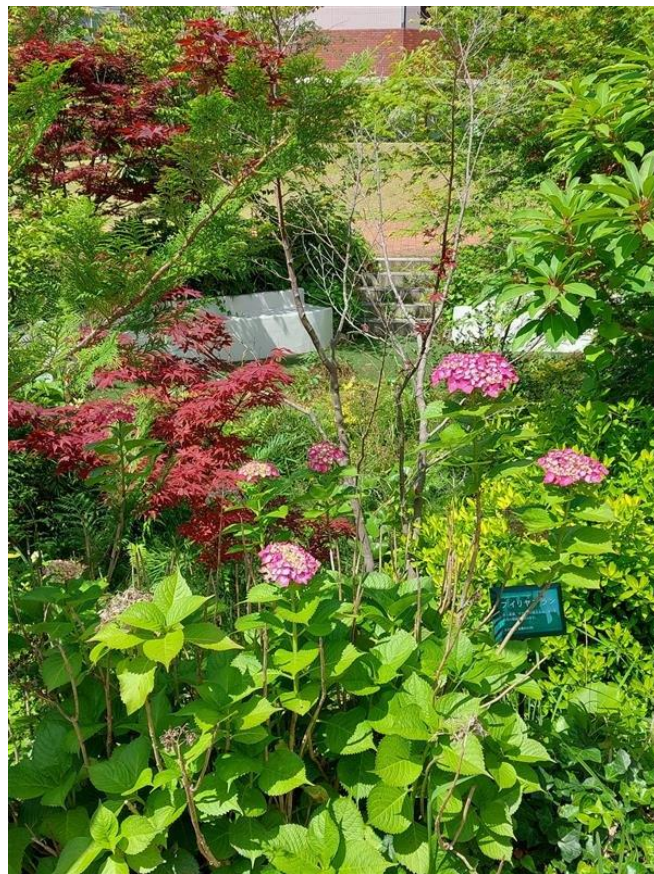
学内の様子（ワンキャンパス）



学内の様子（ワンキャンパス）



学内の様子（ワンキャンパス）



学校法人中村産業学園（概要）

大学名等 : 九州産業大学及び九州産業大学造形短期大学部

開 学 : 昭和35年4月（九州商科大学 ⇒ 九州産業大学）

所 在 地 : 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号

学部学科 : 10学部22学科5研究科を有する総合大学

学 生 数 : 10,765人（2024.5.1時点）

教職員数 : 676人（2023年度）

主な出身者 : 松村邦洋、蛭原友里、ヒロシ、北条司、岸本斉史、松尾スズキ
プロ野球選手やお笑いコンビ、歌手など多彩

「文理芸」が一つに融合する総合大学

文系学部名	学科名		
国際文化学部	国際文化学科	日本文化学科	
人間科学部	臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ健康科学科
経済学部	経済学科		
商学部	経営・流通学科		
地域共創学部	観光学科	地域づくり学科	

理工系学部名	学科名		
理工学部	情報科学科	機械工学科	電気工学科
生命科学部	生命科学科		
建築都市工学部	建築学科	住居・インテリア学科	都市デザイン工学科

芸術系学部名	学科名				
芸術学部	芸術表現学科	写真・映像 メディア学科	ビジュアル デザイン学科	生活環境 デザイン学科	ソーシャル デザイン学科

造形短期大学部	造形芸術学科
---------	--------

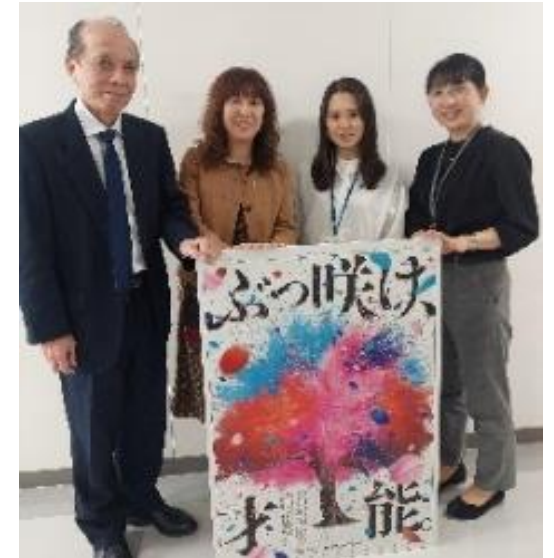
目 次

1. 本学園の寄付事業について
2. 特別募金開始前の募集状況について
3. 大楠アリーナ2020建設特別募金について
4. 九州産業大学テーマ募金について
5. 苦労したこと
6. 苦労したゆえの成果
7. お伝えしたいこと
8. 2024（令和6）年度
九州産業大学テーマ募金について



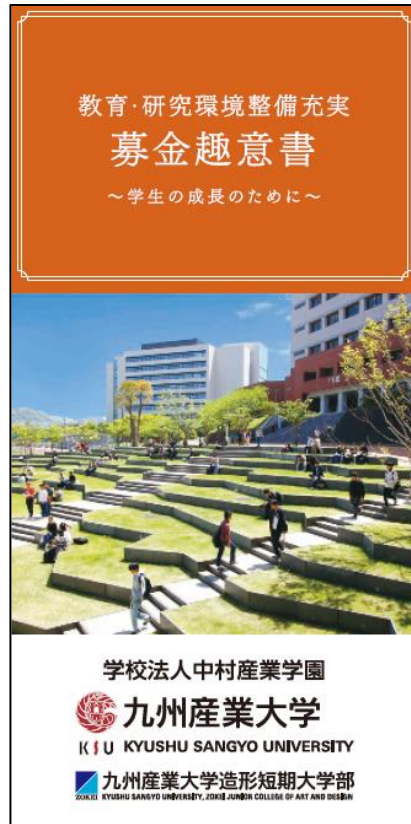
1. 本学園の寄付事業について

年月	内容	寄付金額
2015（平成27）年～ 2017（平成29）年7月	学生支援や教育研究全般にかかわる募金事業担当として、総務部内に「経営基盤強化担当」を設置、専任職員2名を配置	約23,000,000円
2017（平成29）年8月～ 2020（令和 2）年8月	4名体制に強化し、同組織を主体に本学創立60周年記念事業として「大楠アリーナ2020建設特別募金」事業の立ち上げを開始	約330,000,000円
2020（令和2）年9月～ 2024（令和6）年 （現在に至る）	現在の「九州産業大学テーマ募金」を開始 現在、4名体制で、同窓会や後援会への会合出席、法人訪問等をしながら活動中	令和2年度： 60,457,486円 （2020年9月1日～ 2021年3月31日） 令和3年度： 94,847,940円 令和4年度： 119,640,080円 令和5年度： 127,530,106円



現在のスタッフ↑

2. 特別募金開始前の募集状況について



募金の名称 : 教育・研究環境整備充実募金

募金の使途 : 本学教育・研究全般への寄付

募金の実績 : 同窓会団体・個人及び教職員中心

法人は数社程度

3. 大楠アリーナ2020建設特別募金について

創立60周年特別募金推進委員会

私たちが、この事業に賛同して応援しています。ご協力をお願いします。

会長
松尾 新吾 九州電力株式会社取締役

特別顧問
田中 優次 学校法人九州産業大学理事長
柴戸 隆成 学校法人九州産業大学理事
久我 英一 学校法人九州産業大学理事
堀江 広重 学校法人九州産業大学理事

久保田 勇夫 教育経済研究協会会長
橋田 祐一 教育経済研究協会会長
川崎 隆生 教育経済研究協会会長
吉田 秀一 九州産業大学 阿部 順星 阿部 順星 阿部 順星
安部 順星 阿部 順星 阿部 順星
樋口 智恵子 阿部 順星
橋本 利隆 阿部 順星

九州産業大学
創立60周年記念事業

「大楠アリーナ2020」
建設特別募金趣意書

地域に根ざし、
成長し続け、交流を育む

学校法人 中村産業学園
〒813-8523 福岡県福岡市東区松葉2丁目2番1号
TEL: 092-672-5225 FAX: 092-672-5298 E-mail: kifu@nkc.kyusan.ac.jp

募金ホームページ
<https://www.kyusan-n.ac.jp/donation/>
九州大募金 検索

「大楠アリーナ2020」
デザインホームページ
公開中

1年間の取組み
2018ホームページ
公開中

学校法人 中村産業学園
九州産業大学
K I U KYUSHU SANGYO UNIVERSITY
九州産業大学造形短期大学部

募金の名称：「大楠アリーナ2020」建設特別募金

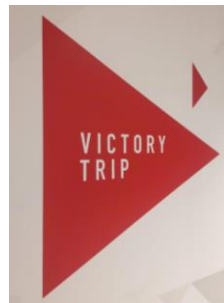
募金の使途：「大楠アリーナ2020」建設資金に充当

募金目標額：**10億円**
事業費（見込総額）：90億円
自己資金：80億円

募金期間：2018（平成30）年4月1日～
2020（令和2）年3月31日

個人寄付：1口1万円 法人・団体寄付：1口5万円

大楠アリーナ（ヘリテージコーナー）



大楠アリーナ（ヘリテージコーナー）



4. 九州産業大学テーマ募金について

2020年9月から

九州産業大学テーマ募金（使途指定型募金）の受付開始

※なぜ使途指定型募金を始めたのか・・・

- ①寄付者満足度の向上へ。（使途及び成果報告）
- ②将来的に異なる目的の募金事業もスムーズに実施できる。
- ③使途を選択できる仕組みは、本学園の中期計画及び当該年度の取組事業と連動している。
- ④幅広い分野に対応するため、教育研究だけでなく、ボランティア活動支援や個別指定寄付等、社会貢献や寄付者ニーズへの対応も考慮できる。



★寄付者への「感謝」の気持ち

1. 記念品の選定

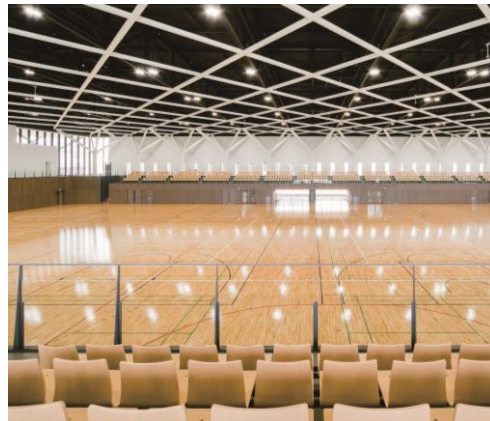
本学学生や卒業生が携わっている心のこもった品をセレクトし、継続寄付者への満足度向上のため、毎年記念品を変更している。



★寄付者への「感謝」の気持ち

2. 寄付者座席芳名プレートの設置

2022（令和4）年4月1日から満席になるまで個人で累計5万円以上のご寄付を頂いた方に対して、大楠アリーナ2020の座席に芳名プレートを設置し末永く顕彰



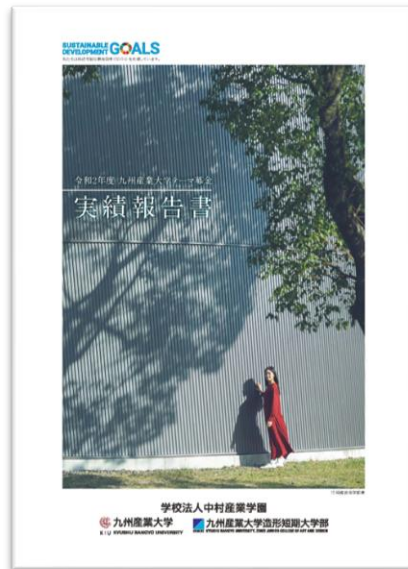
2024（令和6）年度、法人・団体についても芳名プレートの設置を開始

★寄付者への「感謝」の気持ち

3. 実績報告書を作成

寄付者に対し、「冊子を広げてみたい」「冊子を手に取った瞬間、なんだかワクワクする」を心掛けて作成。

「感謝」の気持ちが伝わるように、「学生の取り組み事例」や「学生の声」を存分に掲載している。



★寄付者への「感謝」の気持ち

4. 寄付者へお礼状に添える一言

電話やメールでのお礼はもちろん「感謝」を込めてメッセージを同封。

九産先生

お世話になります。

学生支援にご支援を頂き、ありがとうございます。

いつも気にかけていただき感謝申し上げます！！

石原



「くすぐるちゃん」

【学内者】



九州産業大学

九州産業大学造形短期大学部

学校法人 中村産業学園

総務部課長（経営基盤強化担当）

石原弘美

スチューデントコンサルタント
産業カウンセラー

〒813-8503 福岡市東区松香台2丁目3番1号

TEL 092-673-5520

FAX 092-673-5599

E-mail ishihara@ip.kyusan-u.ac.jp

文理芸融合のグローバル総合大学へ

【学外者】

5. 苦勞したこと（前任者からの聞き取り含めて）

- （１）ファンドレイザー（寄付のプロ）がいなかったため、イチから勉強
- （２）そもそも「寄付金集め」は大学の仕事なのか？全学を挙げた募金活動をするためにはどうしたらいいか。
- （３）学内会議で「寄付の必要性」の理解を得るための施策を検討
- （４）教職員の協力を得るため、法人寄付依頼に対して「活動マニュアル」「トーク集」の準備
- （５）同窓会、後援会との協同、情報共有
- （６）法人、団体、個人との接点の活用

6. 苦勞したゆえの成果

- (1) 実績のある大学等との情報交換のおかげで「今」がある
- (2) 役員をはじめ、学園全体の理解、協力の成果
- (3) 募金事業に必要な組織の設置、ツール整備
- (4) 「成功・失敗体験」から募金活動に関するノウハウが身に付いた
- (5) 同窓会、後援会との友好的な関係の構築
- (6) 法人、団体との継続的な関係作りの確立

7. お伝えしたいこと

今後も寄付担当者として、

- ①本学園の「社会的役割への理解」が深まること
- ②「本学のファン」を増やすこと
- ③「寄付者の満足感」が毎年高まっていくこと

以上を念頭において、自分が本学の一番のファンになって関わる
全ての方に「感謝」して、この気持ちが後継者に伝わるよう活動を
続けていきたいと考えています。

8. 2024（令和6）年度 九州産業大学テーマ募金について



募金ホームページを
是非ご覧ください。

ご清聴ありがとうございました。

学校法人中村産業学園 総務部（経営基盤強化担当）
メールアドレス：Kifu@ml.kyusan-u.ac.jp
電 話 番 号：092-673-5520

